

グラズエ地区 2 部屋と事務室、トイレつきの ソクポンタ学習センター建設報告 1

2019年6月1日に私たちは、そこの住民のみなさんとの契約やその中で決まっている義務や権利について話し合うためにソクポンタへ参りました。質疑応答が行われ、契約は承認されました。



2019年6月3日に左官工を現地へ連れて行き、敷地内のどこに建てるかを決めました。ソクポンタの若い人たちはすでに土地を平にし建設準備を始めていました。私たちは測量をして、目印をつけ、住民のみなさんが、どこを基礎用に掘るべきかわかるようにしました。翌朝、私が現地へ行って掘り出し作業を見ていようと思っていきましたら、左官工は木々の下に座っていました。何故か尋ねると、数人の人たちが現れて、建設予定地は彼らの所有であると言ったとのこと、私たちは所有権の問題が片付くまで引きとることにしました。

結局別の土地に学習センターを建てることになりました。私たちは土地譲渡が法にかなっていることを確認したいと思いました。7月初めに、譲渡証明が公証人によりサインされました。そこで私たちは再度ソクポントへ参りました。住民のみなさんは土地を平にする作業は終わったと誇り高く示しました。私たちはその日のうちに掘りだし作業を開始しました。



土を掘り出す作業中、岩にぶつかりました。そこでこの岩を基礎の一部として利用することにしました。レンガと鉄筋が作られました。



そうして基礎の壁が上に昇り始めました。下部の鉄筋の上に建物の壁が作られて行きます。



ベランダへの柱にもセメントが流されました。

他方、ソクポンタの人たちはトイレの穴掘をはじめました。岩でできた層なので大変な仕事を強いられました。



激しい雨が続いたので、トイレ作りは先に延ばされました。ソクポンタは山の川に沿っているなので、穴の中に雨水がたまりすぎました。

建物は短期間に出来上がり、屋根を載せるまで乾燥させることになりました。



漆喰塗り作業が始まります。

窓枠とドアが備えられました。
最後にペンキ屋さんが建物に輝きを与えます。



パートナーのロゴが入れられます。



学習センターにベンチ、棚が設置されました。いま本を登録する作業が待っています。

